

## 令和8年度地域課題解決共創事業「One+」 特定テーマ申請書

希望テーマ名	学生の視点で再発見！JR山田線の魅力と可能性
テーマ要旨 (課題の概要)	<p>JR山田線は盛岡一宮古間を結ぶ路線であり、沿線住民の通勤・通学・通院等、日常生活を支える重要な公共交通である。また、盛岡市から沿岸部へアクセス可能な唯一の鉄道として、雄大な自然景観を楽しめるなど、観光の側面からも大きな価値を有している。</p> <p>一方で、利用者数の減少により、山田線を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあり、行政や関係機関による利用促進の取組だけでは十分な効果が得られていないのが現状である。</p> <p>そこで本テーマでは、山田線を「地域を学ぶフィールド」として位置付け、学生が実際に乗車・体験・調査を行い、若者や利用者の視点から、使われ方や魅力、関わり方について整理・発信することで、山田線への理解や関心を高める取組を行うことを目的とする。</p>
期待する効果	<p>本テーマに取り組むことにより、学生自身が山田線の役割や意義、地域との関わりについて理解を深め、公共交通を「利用する対象」から「地域を支える存在」として捉える意識の醸成が期待される。</p> <p>また、学生ならではの視点や発想による情報発信や企画提案を通じて、同世代や沿線住民に対し、これまで気づかれにくかった山田線の魅力や価値を分かりやすく伝えることができ、公共交通への関心や理解の向上につながることを期待される。</p> <p>さらに、学生が主体的に公共交通に関わる経験を通じて、山田線をはじめとした地域交通の確保維持を行政や事業者だけに任せるのではなく、地域全体で支えていくという意識の醸成が図られ、将来的な利用促進や関係人口の創出につながることを期待される。</p>
担当所属	建設部交通政策課
担当者氏名	高橋 龍馬、高橋 渚沙、小野寺 秀一
連絡先電話番号	019-626-7519
E - m a i l	koutuseisaku@city.morioka.iwate.jp
協力内容	制度・事業内容に関する情報提供や助言、盛岡市ホームページ・SNS等を活用した情報発信への協力
その他	質問事項や相談等について自由にご記載ください。